

令和2年度 後期

技能検定受検案内

－ 技能五輪全国大会宮崎県予選参加案内 －

▼ 受検申請受付期間 ▼

令和2年 10月5日(月) ～ 10月16日(金)

※郵送のみ受付 当日消印有効

目次

はじめに	1
新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い	
1 受検申込から合格証書交付まで	2
2 実施職種(作業)と試験実施日	3
3 受検資格	5
4 試験の免除	6
5 受検申請手続き	7
① 申請に必要な書類	
② 受検手数料	
③ 申請書の提出先	
6 技能検定受検に関する注意事項	9
① 実技試験において免許、特別教育が必要な職種(作業)一覧	
② その他注意事項	
7 学科試験に関する問題集の購入等について	10
8 技能検定に関する講習会実施団体	10
9 試験結果の開示について	10
10 技能五輪全国大会 宮崎県予選会	11
11 令和2年度後期技能検定実技試験問題の概要	12
12 技能検定の主な試験会場	19

申請書提出先及び問い合わせ先



宮崎県職業能力開発協会 技能検定課

〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-3

電話番号 (0985) 58-1570 FAX (0985) 58-1554

はじめに

技能検定は、働く人たちの技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

合格者には特級・1級及び単一等級については厚生労働大臣名の、2級・3級については宮崎県知事名の合格証書が交付され、それぞれ「**技能士**」の称号が与えられます。

重要 新型コロナウイルス感染症対策へのご協力のお願い

令和2年度後期技能検定は、今後の新型コロナウイルス感染症を巡る状況によっては中止又は延期となる場合があります。あらかじめご了承のうえ、受検申請していただきますようお願いいたします。

また、感染拡大防止のため、以下の対応にご協力をお願いいたします。

申請手続きについて

- 申請書の提出は原則郵送とします。
窓口での受付は行いません。
- 受検手数料は「銀行振込」で納付してください。
窓口で現金の受領は行いません。

実技・学科試験等について

- 試験当日は、マスクの持参及び着用をお願いします。
- 試験会場は換気を行います。寒くない服装で受検してください。
- 当日会場にて37.5℃以上の発熱等がある方は、感染拡大防止の観点から受検を控えていただくようお願いする場合があります。
- 試験当日朝までに、発熱や風邪の症状等がある方、また身近に感染者が出た方等については、感染拡大防止の観点から受検を控えていただくようお願いする場合があります。このような症状等のある方は、状況の確認をさせていただきますので当協会までご連絡ください。

受検手数料について

- 技能検定が中止または延期となった場合は、受検手数料は返還いたします。
- 技能五輪全国大会宮崎県予選が中止または延期となった場合は、参加手数料は返還いたします。

※新型コロナウイルス感染症対策に係る対応については、
宮崎県 (<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/>) 及び
宮崎県職業能力開発協会のホームページ (<http://www.syokuno.or.jp/>) にて随時お知らせ
します。

受検の申込 (期間内に提出)

- ・ 郵送 (受付末日の消印有効)
- ・ 当協会への持参は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお控えください。

受付期間 **令和2年10月5日(月)～10月16日(金)**

実技試験問題の 公表

- ・ 受検者に問題を送付します。(公表される職種のみ)
- ※12月4日までに届かない場合はご連絡ください。

令和2年11月27日(金)

受検票の送付

- ・ 試験日時及び会場をお知らせします。
- ※なお、実技試験を実施期間の早期に実施する職種は、この予定日より早く送付します。
※12月18日までに届かない場合はご連絡ください。

令和2年12月11日(金) 予定

実技試験

- ・ 日時 (集合時間) と試験会場は、受検票でお知らせします。
- ・ 計画立案等作業試験については試験翌日 (休日を除く) 午後3時以降に中央職業能力開発協会のホームページ (<http://www.javada.or.jp/>) で正解が公表されます。

実施期間 **令和2年12月4日(金)～令和3年2月21日(日)**

学科試験

- ・ 詳しくは「実施職種 (作業) と試験実施日」(3～4P) でご確認ください。
- ・ 日時 (集合時間) と試験会場は、受検票でお知らせします。
- ・ 試験翌日 (休日を除く) 午後3時以降に中央職業能力開発協会のホームページ (<http://www.javada.or.jp/>) で正解が公表されます。

試験日程 **令和3年1月24日(日)、1月31日(日)
2月7日(日)、2月11日(木)、2月14日(日)**

合格発表

- ・ 合格者及び一部合格者へ、ハガキで通知します。
 - ・ 合格者 (技能士) については、県庁正門前及び当協会の掲示板並びに県庁ホームページに受検番号が掲載されます。
- ※合否結果の電話での問い合わせには応じられません。

合格発表 **令和3年3月19日(金)**

合格証書の 交付

- ・ 合格者 (技能士) に、後日宮崎県雇用労働政策課から通知があります。

令和3年5月頃の予定

2

実施職種(作業)と試験実施日

- ・技能五輪の◎印は、技能五輪全国大会宮崎県予選を行なう作業です。(予選会についてはP11)
- ・学科試験および実技試験の時間は集合時間です。
- ・受検者が少ない場合は、試験を中止するか他県に委託する場合があります。
- ・受検手数料については、8ページの「5. 受検申請手続き」「2 受検手数料」をご覧ください。

重要 電気機器組立て職種(シーケンス制御作業)は、実技試験を実施しません。学科試験のみの実施となりますのでご注意ください。

1・2級

職種番号	検定職種	作業番号	作業名	技能五輪	実技試験			学科試験	
					製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験	日時	
062	造園	010	造園工事		○	○	-		2月14日(日) 9:45
121	さく井	020	ロータリー式さく井工事		-	1/17	1月17日(日)	8:45	1月31日(日) 13:00
004	鍛造	020	ハンマ型鍛造		○	-	1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
		030	プレス型鍛造		○	-	1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
013	機械検査	010	機械検査		○	-	1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
016	電気機器組立て	060	シーケンス制御		-	-	-		1月24日(日) 9:45
142	空気圧装置組立て	010	空気圧装置組立て		-	1/17	1月17日(日)	8:45	2月7日(日) 13:00
021	縫製機械整備	010	縫製機械整備		○	-	-		2月7日(日) 9:45
077	農業機械整備	010	農業機械整備		○	-	1月31日(日)	13:00	1月31日(日) 9:45
069	冷凍空気調和機器施工	010	冷凍空気調和機器施工	◎	○	-	1月31日(日)	13:00	1月31日(日) 9:45
025	婦人子供服製造	030	婦人子供既製服縫製		○	-	1級のみ 1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
026	紳士服製造	030	紳士既製服製造		○	-	1級のみ 1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
038	建築大工	010	大工工事	◎	○	-	-		2月7日(日) 9:45
039	かわらぶき	010	かわらぶき		○	-	-		2月7日(日) 9:45
046	配管	010	建築配管	◎	○	-	1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
074	型枠施工	010	型枠工事		○	-	1級のみ 1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
047	鉄筋施工	010	鉄筋施工図作成		1/17 8:45	-	-		2月7日(日) 13:00
		020	鉄筋組立て		○	-	-		
157	コンクリート圧送施工	010	コンクリート圧送工事		-	1/17 8:45	1月17日(日)	9:50	2月7日(日) 13:00
086	防水施工	010	アスファルト防水工事		○	-	-		1月31日(日) 9:45
		050	塩化ビニル系シート防水工事				-		
		090	改質アスファルトシート トーチ工法防水工事				-		
143	樹脂接着剤注入施工	010	樹脂接着剤注入工事		○	-	-		2月7日(日) 9:45
050	ガラス施工	010	ガラス工事		○	-	1級のみ 1月24日(日)	13:00	1月24日(日) 9:45
052	機械・プラント製図	015	機械製図CAD <small>(注1)</small>	◎	1/24	-	-		1月31日(日) 9:45
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図		1/24 8:45	-	-		2月7日(日) 9:45
060	塗装	040	鋼橋塗装		○	-	-		2月7日(日) 9:45
061	広告美術仕上げ	030	広告面粘着シート仕上げ		○	-	-		2月7日(日) 13:00
119	フラワー装飾	010	フラワー装飾		○	-	-		2月14日(日) 13:00

3級

職種番号	検定職種	作業番号	作業名	実技試験			学科試験	
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	日時	
062	造園	010	造園工事	○	○	-	1月31日(日)	13:00
006	機械加工	010	普通旋盤	○	-	-	2月11日(木)	9:45
013	機械検査	010	機械検査	○	-	-	2月7日(日)	13:00
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て	○	-	-	2月11日(木)	13:00
016	電気機器組立て	060	シーケンス制御	-	-	-	1月24日(日)	9:45
069	冷凍空気調和機器施工	010	冷凍空気調和機器施工	○	-	-	1月31日(日)	9:45
124	家具製作	010	家具手加工	○	-	-	1月31日(日)	13:00
038	建築大工	010	大工工事	○	-	-	2月7日(日)	9:45
046	配管	010	建築配管	○	-	-	1月24日(日)	9:45
052	機械・プラント製図	015	機械製図CAD <small>注1</small>	1/24	-	-	1月31日(日)	9:45
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図	1/24 8:45	-	-	2月7日(日)	9:45
061	広告美術仕上げ	030	広告面粘着シート仕上げ	○	-	-	2月7日(日)	13:00
119	フラワー装飾	010	フラワー装飾	○	-	-	2月11日(木)	13:00

特級

職種番号	検定職種	職種番号	検定職種	実技試験			学科試験		
				製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	日時		
003	鋳造	141	半導体製品製造	-	-	1月31日(日)	13:00	1月31日(日)	9:45
005	金属熱処理	162	プリント配線板製造						
006	機械加工	097	自動販売機調整						
095	放電加工	148	光学機器製造						
114	金型製作	067	内燃機関組立て						
007	金属プレス加工	142	空気圧装置組立て						
123	工場板金	084	油圧装置調整						
010	めっき	068	建設機械整備						
012	仕上げ	025	婦人子供服製造						
013	機械検査	026	紳士服製造						
014	ダイカスト	037	プラスチック成形						
015	電子機器組立て	130	パン製造						
016	電気機器組立て								

計 4 6 職種

3 2 作業

注 ◎は技能五輪県大会実施予定職種

注1 機械製図CAD作業で使用する機種及びソフトは原則として、次のとおりです。(持込みは原則として不可)
 OS : Windows10 (延岡会場) またはWindows10 Pro (宮崎会場)
 使用ソフト : Auto CAD 2019 (延岡会場) または2017 (宮崎会場)
 プロッター : EPSON Sure Color T3250 (延岡会場・宮崎会場) } これ以外のソフトを希望される方は、当協会までお問い合わせください。

- ①受検資格は、受付期間の最終日現在において下表1の実務年数を満たしていることが条件となっています。
- ②下表1の区分②～④につきましては、下表2を参照して下さい。
- ③受検資格について不明な点がございましたら、宮崎県職業能力開発協会 技能検定課までお問い合わせください。

表1

(単位：年)

対象者		特級	1 級		2 級		3 級	単一 等級
		1 級 合格後	2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	※6		
① 実務経験のみ			7			2	0 ※7	3
② 又は ⑫は免許に 関するもの に限る 学科・訓練	② ② 専門高校卒業 ※1 ② ② 専修学校（大学入学資格付与課程に限る）卒業		6			0	0	1
	③ ③ 短大・高専・高校専攻科卒業 ※1 ③ ③ 専門職大学前期課程修了 ③ ③ 専修学校（大学編入資格付与課程に限る）卒業		5			0	0	0
	④ ④ 大学卒業（専門職大学前期課程修了者を除く） ※1 ④ ④ 専修学校（大学院入学資格付与課程に限る）卒業		4	2	4	0	0	0
	⑤ ⑤ 専修学校 ※2 又は各種学校卒業 （厚生労働大臣が指定したものに限る。）	800h以上	5			0	0 ※8	1
		1600h以上	5			0	0 ※8	1
		3200h以上	4			0	0 ※8	0
	⑥ ⑥ 短期課程の普通職業訓練修了 ※3 ※9		6			0	0 ※5	1
	⑦ ⑦ 普通課程の普通職業訓練修了 ※3 ※9	2800h未満	5			0	0	1
		2800h以上	4			0	0	0
	⑧ ⑧ 専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 ※3 ※9		3	1	2	0	0	0
	⑨ ⑨ 応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了 ※9			1		0	0	0
	⑩ ⑩ 長期課程又は短期養成課程の指導員養成訓練修了 ※9			1 ※4		0 ※4	0	0
⑪ ⑪ 職業訓練指導員免許取得			1		-	-	0	
⑫ ⑫ 長期養成課程の指導員養成訓練修了 ※9			0		0	0	0	

- ※1：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
- ※2：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
- ※3：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。
また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
- ※4：短期養成課程の指導員訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学の長が認める審査）に合格しているものに限る。
- ※5：総訓練時間が700時間未満のものを含む。
- ※6：3級（前期又は後期の期間にかかわらず随時実施するものは除く。）の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できる。
- ※7：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。
- ※8：当該学校が厚生労働大臣の指定をうけたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。
- ※9：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

表2

検定職種に関する学科

検定職種	検定職種に関する学科	検定職種	検定職種に関する学科
造園	造園科	かわらぶき	建築科
さく井	土木科、地学科	配管	機械科、造船科、建築科
鍛造	金属工学科、機械科	型枠施工	建築科、土木科
機械加工	機械科	鉄筋施工	建築科、土木科
機械検査	機械科	コンクリート圧送施工	建築科、土木科
電子機器組立て	電子科、電気科	防水施工	建築科
電気機器組立て	電子科、電気科	樹脂接着剤注入施工	建築科
空気圧装置組立て	機械科	ガラス施工	建築科
縫製機械整備	機械科、被服科	機械・プラント製図	機械科、金属工学科、溶接工学科、 化学工学科、工業化学科
農業機械整備	機械科	電気製図	電気科
冷凍空気調和機器施工	設備科	塗装	建築科、工芸科、塗装科
婦人子供服製造	被服科、服装科、洋裁科	広告美術仕上げ	工芸科、デザイン科
紳士服製造	被服科	フラワー装飾	園芸科、フラワーデザイン科、 フラワービジネス科
家具製作	工芸科		
建築大工	建築科、大工科		

4

試験の免除

1 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	-	-	-	-	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	-	-	-	-	※1
1 級	技能検定合格	-	学科の全部			-	
	実技試験のみ合格	-	実技の全部			-	※2
	学科試験のみ合格	-	学科の全部			-	※2
2 級	技能検定合格	-	-	学科の全部		-	
	実技試験のみ合格	-	-	実技の全部		-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	学科の全部		-	※2
3 級	技能検定合格	-	-	-	学科の全部	-	
	実技試験のみ合格	-	-	-	実技の全部	-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	学科の全部	-	※2
単 一 等 級	技能検定合格	-	-	-	-	学科の全部	
	実技試験のみ合格	-	-	-	-	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	-	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

2 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。 ※1）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
職業訓練指導員試験合格又は職業訓練指導員免許取得			-	学科の全部			学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の 高度職業訓練における技能照 査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5 年	-	学科の全部			学科の全部	
		2 年	-	学科の全部			学科の全部	
専門課程又は特定専門課程の 高度職業訓練における技能照 査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4 年	-	学科の全部			学科の全部	
		1 年	-	学科の全部			学科の全部	
			-	学科の全部			-	
普通課程の普通職業訓練にお ける技能照査合格	技能照査合格後2年(2,800時 間以上なら1年)の実務経験	-	-	学科の全部			学科の全部	
		-	-	学科の全部			-	
短期課程の普通職業訓練につ いて修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース 2級技能士コース 単一等級技能士コース	-	学科の全部			-		
		-	-	学科の全部			-	
		-	-	-	-	学科の全部		
技能五輪全国大会における技能証		-	実技の全部	-	-	実技の全部		
技能五輪地方大会における技能証		-	-	実技の全部		-	※2	
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証	-	-	実技の全部		-	※2	
	学科部門の技能証	-	-	学科の全部			※2	

※1：対応する訓練科又は免許職種についてご不明な場合は当協会へお問い合わせ下さい。

※2：有効期限が過ぎた技能証であっても有効

3 他法令等関係

対 象 者	技能検定試験の免除の範囲					備考
	特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者	-	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者	-	建築大工職種に係る学科試験の全部			-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部

1 申請に必要な書類等 ※必要書類が全てそろっていないと受理できません。

①受検申請書

- ・旧様式は使えません。今期配布している申請書をお使いください。
- ・「受検申請書の記入例」を参考にご記入ください。

②写 真

- ・正面上半身脱帽像で申請6ヶ月以内の証明写真。
- ・写真の裏面に級、作業名、氏名を必ず記入してください。

③受検手数料

- ・所定の手数料を納入し、「振込金領収控(はりつけ用)」を申請書右下に貼付してください。
- ・インターネットバンキングによる振込の場合、振込金額と入金者が分かるものを印刷して添付してください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当協会窓口で現金の受領は行いません。

④本人確認書類

受検申請書裏面に、以下①～⑦のいずれかの書類(コピーしたもの)を貼付してください。

※氏名、生年月日が確認できるものに限る

- ① 運転免許証(裏書きがあれば裏面もコピーしてください。)
- ② 健康保険被保険者証
- ③ マイナンバーカード(個人番号が記載されている箇所は黒塗りしてください。)
- ④ 生徒手帳、学生証、在学証明書(氏名、生年月日が記載されているもの。)
- ⑤ ①～②の他、日本の官公庁が発行した身分証明書
- ⑥ 特別永住者証明書、在留カード
- ⑦ 外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国査証欄)

⑤受検資格証明書類

P5の受検資格②～⑫に該当する方は、それぞれに該当する「職業訓練修了証書」または「卒業証書(学科名が記載してあるものに限る)」、技能検定合格証書等をコピーして添付してください。なお、受検資格①「実務経験のみ」欄の実務経験年数を満たしている場合、証明書の添付は不要です。

⑥免除資格証明書類

実技試験・学科試験の免除を受けようとする方(試験の免除についてP6)は、その資格を証明する書類をコピーした上で添付してください。

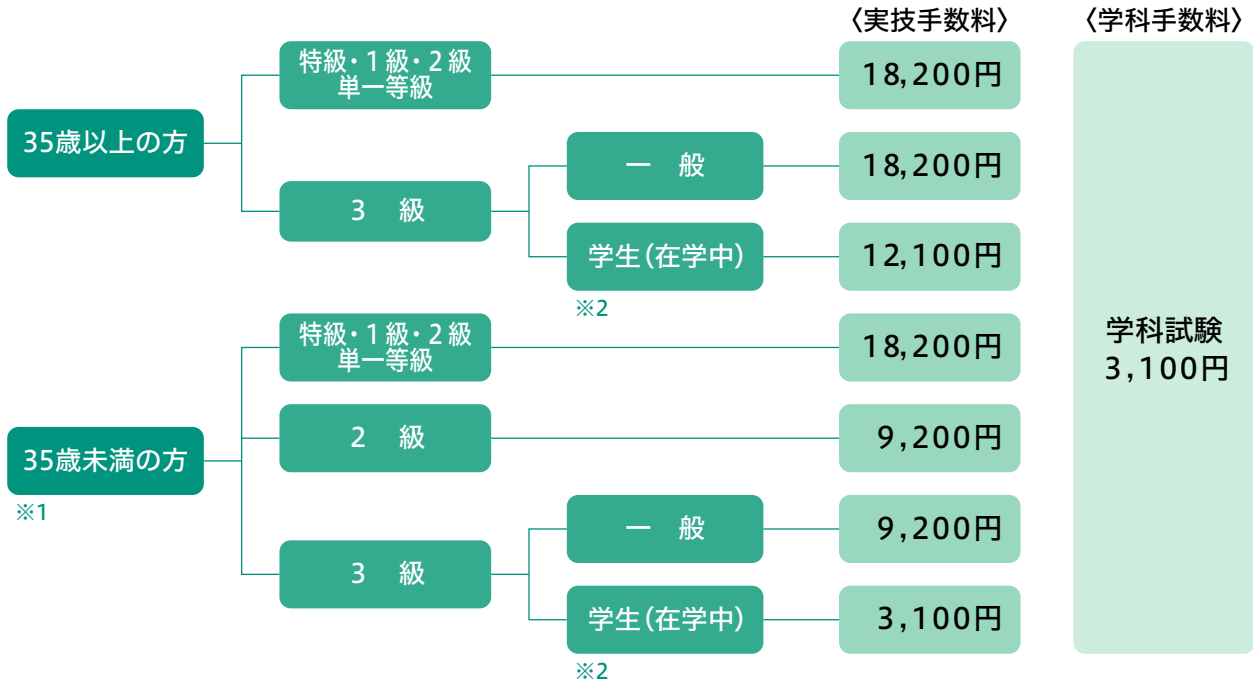
※受検申請書受理後に試験の免除資格があることが判明しても試験の免除は受けられません。必ずご確認ください。

受検申請書受付期間

令和2年10月5日(月)～10月16日(金)

2 受検手数料

受検する試験の手数料を納付してください。ご質問のある方は当協会までお問い合わせください。



※1 令和2年4月1日時点で35歳未満の方（昭和60年4月2日以降に生まれた方）

※2 学生とは、学校教育法による高校、短大、高専、大学及び公共・認定職業能力開発校の在校生をいいます。ただし、公共・認定職業能力開発校においては、短期課程及び就職している者を除きます。

受検手数料納付に関する注意事項

- ① 受検手数料は、「銀行振込み」としてください。※当協会窓口で現金の受領は行いません。
- ② 振込をする場合は、当協会所定の振込用紙を使用してください。
- ③ 所定の用紙で振り込みますと、銀行から「振込金受取書」と「振込金領収書控（はりつけ用）」が交付されますので、「振込金領収書控（はりつけ用）」を受検申請書の右下の欄に貼付してください。
- ④ 同じ会社や学校などで複数人受検する場合は、受検手数料の合計額を一枚の振込用紙でまとめて入金いただいても構いません。その場合、申請書の右下（振込金領収控を貼る欄）に事業所名や学校名を押印または記入してください。
- ⑤ インターネットバンキングによる振込みの場合、振込金額と入金者が分かるものを印刷して添付してください。
- ⑥ ATMによる振込は利用明細控を貼付してください。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験が中止となった場合は受検手数料を返還します。

振込先

銀行名	宮崎銀行 木花支店
種別・口座番号	普通預金 1034385
名義	宮崎県職業能力開発協会

3 申請書の提出先 ※郵送のみの受付となります。

宮崎県職業能力開発協会 技能検定課
〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-3

6

技能検定受検に関する注意事項

1 実技試験において免許、特別教育が必要な職種（作業）一覧

下記職種の実技試験受検を希望する方は、実技試験（作業試験）当日、それぞれ所定の証明書類又は申告書の携帯がないと受検できません。

職種（作業）名	等級	該当内容	試験当日の対応
冷凍空気調和機器施工 （冷凍空気調和機器施工）	1級 2級	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証等の確認

2 その他注意事項

- ① 受検申請後に住所及び氏名の変更があった場合は、当協会へ必ず連絡してください。
- ② 試験の免除を証明する書面を受検申請後に提出されても免除できませんので、必ず受付期間内に提出してください。
- ③ 受検申請書に虚偽の記載をした場合は、合格を取り消すことがあります。
- ④ 受検申請者が少ない場合は、試験を中止するか他県に委託する場合があります。
- ⑤ 2職種または2作業以上の受検を希望する方は、受検しようとする職種作業の学科試験日時が重複している場合は、いずれか一方の学科試験は受検できません。
- ⑥ 受検票は、試験当日必ず持参してください。
- ⑦ 受検票は、合格発表まで必要です。なくさないようにしてください。
- ⑧ 学科試験及び計画立案等作業試験の際は、筆記用具・消しゴム・定規・電卓を持参してください。（電卓については、計画立案等作業試験で必要な方に限ります。）
- ⑨ 送付した実技試験問題は試験当日に持参してください。ただし、事前の書き込みが禁止されている職種については、書き込みがされているものの持ち込みはできません。
- ⑩ 体が不自由等で、受検にあたって特別な配慮をする必要がある方は、申請時に申し出てください。

7

学科試験に関する問題集の購入等について

問題集については、下記のホームページから購入できますが、詳細については販売元へ直接お問い合わせください。※宮崎県職業能力開発協会では取扱いしておりません。

一般社団法人雇用問題研究会

電話 (03)3603-8373 FAX(03)5651-7077
HP <http://www.koyoerc.or.jp/>

中央職業能力開発協会「図書センター」

電話 (03)3603-8373 FAX(03)5651-7077
HP <http://www.javada.or.jp/>

また、中央職業能力開発協会が運営する技能検定試験問題公開サイトにおいて、直近（前年度）の実技試験問題及び学科試験問題が公開されています。※閲覧のみ

HP <https://www.kentei.javada.or.jp>

8

技能検定に関する講習会実施団体

今年度、下記団体が講習会を実施する予定ですので、受講を希望する方は直接団体にお問い合わせください。

また、公共職業能力開発施設（ポリテクセンター）や各種団体が開催する講習会の案内送付を希望する方は、受検申請書左下の欄に必ず記入してください。（ただし、講習会が開催されない場合や、人数が制限される場合があります。）

職種名	作業名	団体名	郵便番号	住所	電話番号
農業機械整備	農業機械整備	宮崎県技能士会連合会	889-2155	宮崎県学園木花台西2丁目4-3 宮崎県技能検定センター内	0985-58-1553
建築大工	大工工事	宮崎高等技術専門学校	880-0912	宮崎市赤江868-16	0985-52-5583
配管	建築配管	都城地域高等職業訓練校	885-0017	都城市年見町13-11	0986-23-2316
型枠施工	型枠工事	宮崎県型枠工事業協会	880-0212	宮崎市佐土原町下那珂7697-1 (有)在永工務店内	0985-74-2630
鉄筋施工	鉄筋施工図作成	宮崎県鉄筋業組合	885-1103	都城市上水流町1640-4 (有)山路鉄筋工業内	0986-36-0244
	鉄筋組立て				
フラワー装飾	フラワー装飾	フラワー装飾技能検定 宮崎県協議会	880-0013	宮崎市松橋2丁目1-17 フラワーデザイン中村スクール内	0985-22-8127

9

試験結果の開示について

この試験の得点については、受検者本人に限り宮崎県個人情報保護条例第26条第1項の規定に基づき、県に口頭による開示請求をすることができます。

期間は合格発表日から1ヶ月間です。詳しくは、宮崎県商工観光労働部雇用労働政策課に問合せ下さい。（県庁8号館3階）

なお、開示には、本人であることを証明できる書類（運転免許証、旅券等の顔写真付きの書類）が必要です。

また、電話、はがき等による簡易開示や本人以外の請求に応じることはできません。

宮崎県商工観光労働部雇用労働政策課 人材育成担当 (宮崎県庁8号館3階)

〒880-0805 宮崎市橘通東2丁目10-1 電話番号 (0985) 26-7107

技能五輪全国大会とは

青年技能者（23歳以下）の技能レベルの日本一を競う技能競技大会で、将来の日本の産業を支える技能者の育成と、「ものづくり」の大切さを広く知ってもらうことを目的として、毎年開催されています。

第59回技能五輪全国大会

日時：令和3年12月17日（金）～20日（月）

会場：東京ビッグサイト（メイン会場）

宮崎県予選会とは

技能五輪全国大会に派遣する選手を選抜するための予選会で、技能検定の実技試験に合わせて行うものです。この予選会で優秀な成績を修めた者の中から、宮崎県代表が選ばれ、技能五輪全国大会に出場することができます。

■ 予選会実施予定職種

今回予選会を実施するのは以下のとおりです。

技能五輪競技職種名	技能検定の職種（作業名）	参加手数料
冷凍技術	冷凍空調和機器施工（冷凍空調和機器施工作業）	9,200円
建築大工	建築大工（大工工事作業）	
配管	配管（建築配管作業）	
機械製図	機械・プラント製図（機械製図CAD）	

■ 参加資格

日本国籍を有し、平成10年1月1日以降に生まれた者。

■ 申込方法

技能五輪予選会のみ参加^{*}と、2級技能検定の実技試験と兼ねて参加する、二通りの方法があります。受付期間や申込方法などは、技能検定試験と同じです。

技能検定受検申請書に必要事項を記入し、参加手数料（9,200円）を納付して提出してください。

なお、2級技能検定の実技試験と兼ねて参加する場合、予選会の参加手数料を別途納付する必要はありません。

^{*}技能五輪全国大会の出場を希望しないこともできます。

■ 予選会

競技の課題、実施日時及び会場は、2級技能検定の実技試験と同じです。

■ 特典

技能五輪予選会だけの参加のうち、一定水準以上の成績を修めた者には「技能証」が交付されます。

この「技能証」を取得した者は、同じ職種（作業）の2級技能検定の実技試験が免除されます。

内容等につきましては、今後、一部変更される場合もあります。

なお、試験時間について、「試験時間 ○時間○分」と記載されている場合は、試験開始から終了までの作業可能な時間を表しています。一方、「標準時間 ○時間○分 打ち切り時間 ○時間○分」と記載されている場合は、打ち切り時間まで作業可能ですが、標準時間を超過した時間数に応じて減点されます。

また、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証等（例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証、自動車運転免許証）を携帯していなければ、原則として試験を受検することができない他、**特別教育**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

特 級

以下の25職種について、次に掲げる計画立案等作業試験を行う。

計画立案等作業試験は、工程管理、作業管理、品質管理、原価管理、安全衛生管理、作業指導及び設備管理について行う。

試験時間 3時間

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| ■ 鋳造 | ■ 金属熱処理 | ■ 機械加工 | ■ 放電加工 |
| ■ 金型製作 | ■ 金属プレス加工 | ■ 工場板金 | ■ めっき |
| ■ 仕上げ | ■ 機械検査 | ■ ダイカスト | ■ 電子機器組立て |
| ■ 電気機器組立て | ■ 半導体製品製造 | ■ プリント配線板製造 | ■ 自動販売機調整 |
| ■ 光学機器製造 | ■ 内燃機関組立て | ■ 空気圧装置組立て | ■ 油圧装置調整 |
| ■ 建設機械整備 | ■ 婦人子供服製造 | ■ 紳士服製造 | ■ プラスチック成形 |
| ■ パン製造 | | | |

1・2級

■造園(造園工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に、竹垣製作、蹲踞敷設、飛石・延段敷設及び景石配置と植栽・小透かし剪定を行う。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

(2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 10分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に、四つ目垣製作、縁石・飛石・敷石敷設、築山、整地及び植栽作業を行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

(2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 7分30秒

■さく井(ロータリー式さく井工事作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、泥水の比重等の測定、地層の鑑定及びコンダクタの管尻の止め位置の判定、泥水及び充てん砂利の選定について行う。

試験時間 24分

(2) 計画立案等作業試験は、掘さく地質、使用機器の判定、揚水試験等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、泥水の比重等の測定、地層の鑑定及びコンダクタの管尻の止め位置の判定、泥水及び充てん砂利の選定について行う。

試験時間 30分

(2) 計画立案等作業試験は、掘さく地質、使用機器の判定、揚水試験等について行う。

試験時間 1時間30分

■鍛造(ハンマ型鍛造作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、金型をハンマ型鍛造機に取り付け、調整のための試し打ちを行った後、原則として3工程以上の熱間鍛造を行う。また、試験時間外に鋼材の目視温度測定を行う。

標準時間 1時間10分～2時間 打ち切り時間 1時間30分～2時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、製品の検査、材料の加工、材料の加熱、製品の欠陥判別等について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、金型をハンマ型鍛造機に取り付け、調整のための試し打ちを行った後、原則として2工程以上の熱間鍛造を行う。また、試験時間外に鋼材の目視温度測定を行う。

標準時間 1時間10分～2時間 打切り時間 1時間30分～2時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、簡単な製品の検査、材料の加工、材料の加熱、製品の欠陥判別等について行う。

試験時間 1時間

■鍛造(プレス型鍛造作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、金型をプレス型鍛造機に取り付け、調整のための試し打ちを行った後、仕上げ工程を含む3工程以上の加工(変形)工程を有し、かつ、ばり抜き工程を有する熱間鍛造を行う。また、試験時間外に鋼材の目視温度測定を行う。

標準時間 1時間45分～2時間15分 打切り時間 2時間5分～2時間35分

(2) 計画立案等作業試験は、製品の検査、材料の加工、材料の加熱、製品の欠陥判別等について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、金型をプレス型鍛造機に取り付け、調整のための試し打ちを行った後、仕上げ工程を含む2工程以上の加工(変形)工程を有し、かつ、ばり抜き工程を有する熱間鍛造を行う。また、試験時間外に鋼材の目視温度測定を行う。

標準時間 1時間45分～2時間15分 打切り時間 2時間5分～2時間35分

(2) 計画立案等作業試験は、製品の検査、材料の加工、材料の加熱、製品の欠陥判別等について行う。

試験時間 1時間

■機械検査(機械検査作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(26箇所)を行う。

試験時間 13分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの性能判定(ブロックゲージによる指示誤差(器差)及び平行度測定)を行う。

試験時間 8分

(2) 計画立案等作業試験は、複雑な形状の部品の精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(21箇所)を行う。

試験時間 11分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

試験時間 6分

(2) 計画立案等作業試験は、単純な形状の部品の精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 1時間45分

■空気圧装置組立て(空気圧装置組立て作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、空気圧回路図の判定、検出器(センサ)の判定、空気圧アクチュエータの判定等について行う。

試験時間 45分

(2) 計画立案等作業試験は、空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、検出器(センサ)の判定、電磁弁の判定、空気圧機器の判定等について行う。

試験時間 45分

(2) 計画立案等作業試験は、簡単な空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

試験時間 2時間

■縫製機械整備(縫製機械整備作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

工業用2本針本縫い針送り自動糸切りミシン、工業用3本針飾り偏平縫いミシン又は家庭用コンピュータ式ジグザグ本縫いミシンのうち、受検者が選択した種類の中から試験場で指定された1機種について分解、組立て、高精度を要する調整及び試縫いを行う。

標準時間 1時間45分 打切り時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

工業用高速直針オーバーロックミシン、工業用1本針本縫い自動糸切りミシン、工業用1本針本縫い総合送りミシン及び家庭用コンピュータ式ジグザグ本縫いミシンのうち、受検者が選択した種類の中から試験場で指定された1機種について分解、組立て、調整及び試縫いを行う。

標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間

■農業機械整備(農業機械整備作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、トラクタの不良箇所の整備、電気回路の配線、傾斜検出センサによる出力電圧の測定、トラクタのバッテリー電圧・充電電圧の測定及びトラクタの点検について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備、工数見積り及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、電磁バルブの整備、電気回路の配線、インジェクションノズルの噴射圧力の調整、可変抵抗器の回転角度による抵抗測定、導線の導通テスト及び抵抗測定、トラクタの点検について行う。

試験時間 1時間5分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

■冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業) 免許又は技能講習

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により立体的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

(2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により平面的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

(2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

■婦人子供服製造(婦人子供既製服縫製作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、持参した裁断済みの材料により、婦人用ジャケット2着を製作する。

試験時間 6時間

(2) 計画立案等作業試験は、製品の縫製作業工程図について行う。ただし、デザイン画等は、試験当日試験場で解
答用紙とともに配付する。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した裁断済みの材料により、前明きワンピースドレス2着を製作する。

試験時間 4時間30分

■紳士服製造(紳士既製服製作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、次に掲げる[イ及びロ]の2つの課題を行う。

イ 課題1(ジャケット)

持参した裁断済みの材料によって、ダブルのジャケット1着を縫製する。ただし、前身頃、後身頃(背)、袖、地衿及び見返しは、加工したものを持参する。

ロ 課題2(製図)

「型紙」の製図を行う。

試験時間 5時間30分

(2) 計画立案等作業試験は、縫製作業工程図について行う。

試験時間 1時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

次の課題A、B及びCのうち、いずれか一つを選択して行う。

課題A 持参した裁断済みの材料によって、シングルジャケット1着を縫製する。ただし、前身頃、後身頃(背)、袖、地衿及び見返しは、加工したものを持参する。

試験時間 4時間30分

課題B 持参した裁断済みの材料によって、コート1着を縫製する。ただし、地衿及び見返しは、加工(穴かがり済み)したものを、また、裏地、ポケット地、小物等は、裁ち合わせ済みのものを持参する。

試験時間 4時間30分

課題C 持参した裁断済みの材料によって、スラックス2着を縫製する。ただし、ループは、加工した(縫い上がりの)ものを、腰裏、袋地、小物等は、裁ち合わせ済みのものを持参する。

試験時間 4時間30分

■建築大工(大工工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
振隅木小屋組の平面図、振隅木及び配付たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。 標準時間 5時間30分 打切り時間 5時間45分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
柱建て四方転びの平面図、正面図、側面図及び柱の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。 標準時間 5時間30分 打切り時間 5時間45分

■かわらぶき(かわらぶき作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
屋根下地に、引掛け葺きにより瓦葺き作業を行う。
なお、軒先には、一文字軒瓦を使用する。 標準時間 4時間 打切り時間 4時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
屋根下地に、引掛け葺きにより瓦葺き作業を行う。
なお、軒先には、万十軒瓦を使用する。 標準時間 4時間 打切り時間 4時間30分

■配管(建築配管作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。 標準時間 3時間30分 打切り時間 3時間50分
(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。 試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。 標準時間 2時間30分 打切り時間 2時間50分
(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。 試験時間 2時間

■型枠施工(型枠工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1) 製作等作業試験は、型起こし台(合板パネル)上に基礎型枠(片側半分のもの)の下ごしらえ及び組立てを行う。 標準時間 5時間 打切り時間 5時間30分
(2) 計画立案等作業試験は、躯体図及び仕様等に従い、型枠加工図(下ごしらえ図)に必要な寸法、パイプサポートの位置等について行う。 試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
型起こし台(合板パネル)上に基礎型枠(片側半分のもの)の下ごしらえ及び組立てを行う。 標準時間 5時間 打切り時間 5時間30分

■鉄筋施工(鉄筋施工図作成作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
2階建て鉄筋コンクリート造の建築物の基礎伏図、はり・床伏図、各部断面リスト等に基づき、柱、大はり及び小はりの鉄筋施工図並びに加工絵符の作成について行う。 試験時間 3時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
2階建て鉄筋コンクリート造の建築物のはり・床伏図、断面リスト等に基づき、スラブの鉄筋施工図及び加工絵符の作成について行う。 試験時間 2時間30分

■鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。 標準時間 1時間40分 打切り時間 2時間10分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。 標準時間 1時間20分 打切り時間 1時間40分

■コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリート圧送に使用する器具の名称及び用途、ブーム付きコンクリートポンプ車の操作、コンクリートの受入れ検査及び用途等について行う。 試験時間 50分
(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートポンプ車の閉塞、コンクリートの圧送条件、コンクリートの品質変化等について行う。 試験時間 2時間

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリート圧送に使用する関係部品の名称及び用途、ブーム付きコンクリートポンプ車の操作、コンクリートポンプ車の主要部位及びポンプの構造等について行う。

試験時間 50分

- (2) 計画立案等作業試験は、コンクリートの圧送性、スクイズ式コンクリートポンプ、コンクリートポンプ車の点検・検査等について行う。

試験時間 2時間

■防水施工(アスファルト防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部にアスファルト防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間20分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部にアスファルト防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間10分

■防水施工(塩化ビニル系シート防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間20分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間20分

■防水施工(改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上がりの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

■樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業、ひび割れ部のUカットシール材充填作業並びに欠損部の補修作業を行う。

標準時間 1時間40分 打切り時間 2時間

- (2) 建築物外壁を想定した試験架台に、タイル浮き調査(打診検査)を行う。

標準時間 3分 打切り時間 5分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業並びにひび割れ部のUカットシール材充填作業を行う。

標準時間 1時間10分 打切り時間 1時間30分

■ガラス施工(ガラス工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立工法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業、鏡を想定したガラスの原寸図の製図・切断・加工・貼付け作業を行う。

標準時間 2時間50分 打切り時間 3時間10分

- (2) 計画立案等作業試験は、立面図や建具詳細図等に基づき、ガラスの適正な寸法とガラス工事に必要な費用の算出等について行う。

試験時間 1時間45分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立工法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業を行う。

標準時間 2時間20分 打切り時間 2時間40分

■機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題(計算問題を含む)及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 4時間

■電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 高圧受電設備の高圧・低圧回路の主回路概略単線接続図、過電流保護協調曲線及び整定表を作成するとともに、部品表を完成し動力変圧器二次側の短絡電流値を求める。
 - (2) 非常用発電設備(高圧用)及びその負荷となる電動機(高圧用)を制御する展開接続図を作成する。
- 試験時間 6時間**
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 高圧・フィーダ回路を収納する閉鎖配電盤の扉正面図を作成するとともに部品表及び部品配置図を完成する。
 - (2) 2台の既設ポンプ用三相かご形誘導電動機のうち、1台を省エネのためインバータ装置付きに改造したあとの展開接続図をCWD方式で書く。
- 試験時間 6時間**

■塗装(鋼橋塗装作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
 - (2) 塗料の調合作業
 - (3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業
 - (4) 塗膜厚測定作業
- 試験時間 1時間**
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
 - (2) 塗料の調合作業
 - (3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業
- 試験時間 50分**

■広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け・割出し図に基づき、課題を製作する。
- 標準時間 4時間30分 打切り時間 5時間**
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け図に基づき、課題を製作する。
- 標準時間 4時間30分 打切り時間 5時間**

■フラワー装飾(フラワー装飾作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 課題1 立食用卓上装飾花の製作作業を行う。 **試験時間 40分**
- 課題2 卓上装飾花の製作作業を行う。 **試験時間 35分**
- 課題3 ブーケの製作作業を行う。 **試験時間 60分**
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。ただし、課題3は選択A又は選択Bのいずれかを選択するものとする。
- 課題1 花束の製作作業を行う。 **試験時間 45分**
- 課題2 フラワーアレンジメントの製作作業を行う。 **試験時間 30分**
- 課題3
- 選択A ブライダルブーケの製作作業を行う。 **試験時間 45分**
- 選択B 籠花(スタンド花)の製作作業を行う。 **試験時間 25分**

3 級

■造園(造園工事作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。
- (1) 製作等作業試験
指定された区画内に竹垣製作、縁石敷設及び敷石敷設、植栽の作業を行う。
標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分
 - (2) 判断等試験
樹木の枝葉の部分を見て、その樹種名を判定する。 **試験時間 5分**

■機械加工(普通旋盤作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 普通旋盤(センタ間の最大距離が500~1500mm程度のもの)を使用し、φ60×115mm程度のS45Cの材料1個及びφ60×55mm(φ25の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。
- なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。
- 標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分**

■機械検査(機械検査作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(16箇所)を行う。

試験時間 16分

作業2 三針法によるねじプラグゲージの有効径を測定する。

試験時間 8分

作業3 外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

試験時間 10分

■電子機器組立て(電子機器組立て作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

■冷凍空調和機器施工(冷凍空調和機器施工作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工等により冷凍空調設備の配管作業を行う。

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

■家具製作(家具手加工作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口工作を行い、わく状の課題を製作する。

標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間

■建築大工(大工工事作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仕様に従い、柱、桁、はり、棟木、隅木及び平たる木の加工組立てを行い、寄棟小屋組の一部を製作する。

標準時間 2時間45分 打切り時間 3時間

■配管(建築配管作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

(1) 作業1(配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業)

配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業を行う。

標準時間 15分 打切り時間 20分

(2) 作業2(配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立作業等)

エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

標準時間 1時間45分 打切り時間 2時間

■機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 3時間

■電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

制御盤の外形図、誘導電動機起動用の主回路及び制御回路の展開接続図を作成するとともに電気用図記号表等を完成させる。

試験時間 3時間

■広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(900mm×600mm×3mm)の光沢面に、仕様、割付け図に基づき、課題作品を製作する。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

■フラワー装飾(フラワー装飾作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題1 花束及びリボンの製作作業を行う。

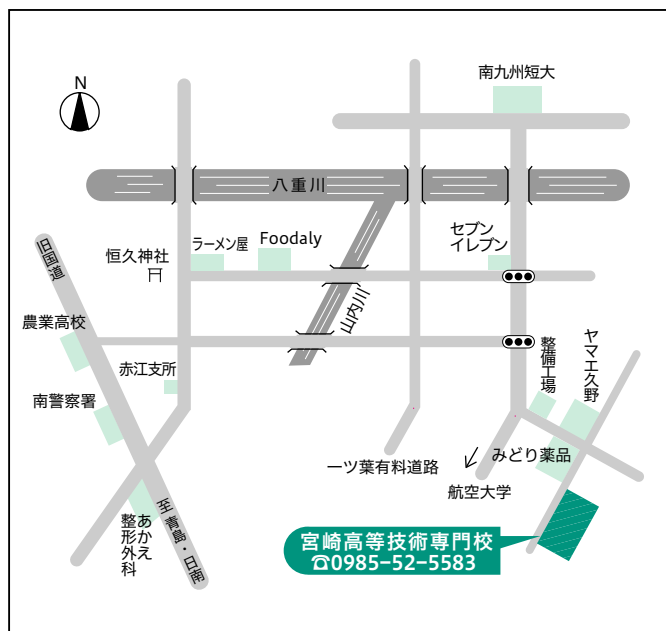
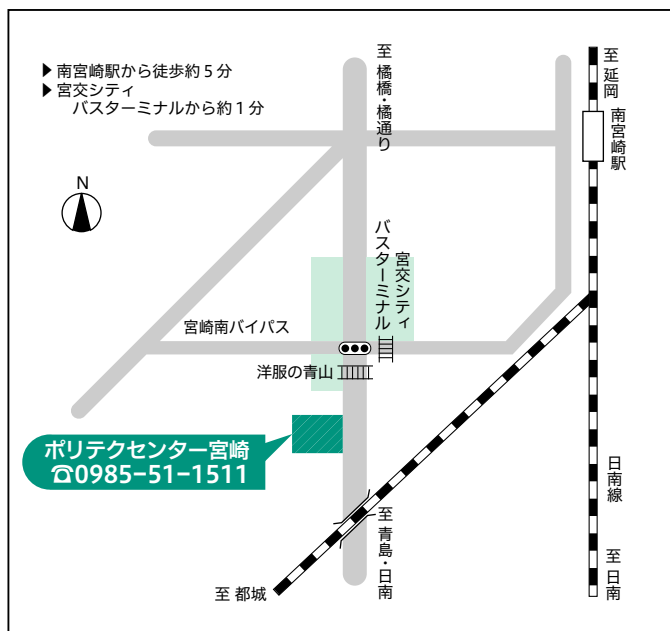
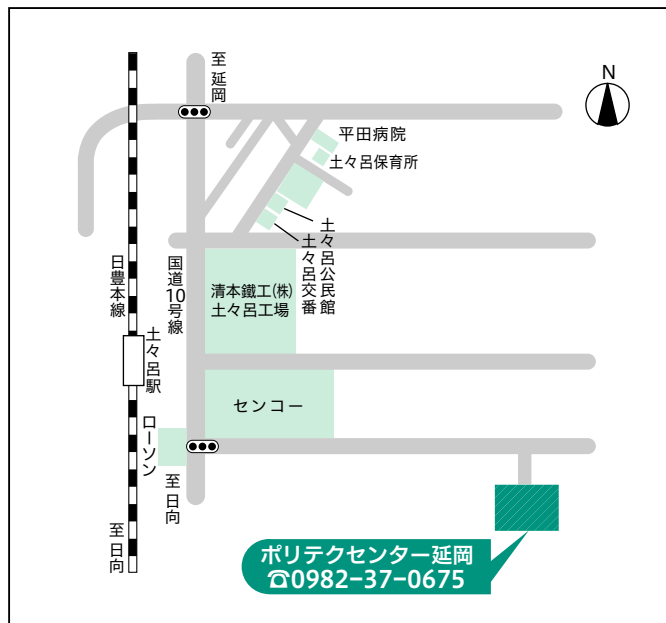
試験時間 35分

課題2 バスケットアレンジメントの製作作業を行う。

試験時間 30分

課題3 ブートニアの製作作業を行う。

試験時間 20分



※試験会場は、受検票でお知らせします。

受検票には、会場、集合時間など重要なことが記載されています。よく確認してください。

問い合わせ先

宮崎県職業能力開発協会技能検定課

〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-3

TEL (0985) 58-1570 FAX (0985) 58-1554

HP <http://www.syokuno.or.jp>